

令和5年8月28日

報道機関各位

青少年・男女共同参画課

令和5年度日本・韓国青年親善交流事業地方プログラム参加者
副知事表敬訪問について

日本・韓国青年親善交流事業（内閣府主催）の一環として、韓国青年団が本県において、地元青少年との交流やホームステイを行う地方プログラムが実施されることに伴い、下記により副知事を表敬訪問しますので、取材及び報道についてよろしくお願ひします。

記

- 1 日 時 令和5年9月1日（金）13：30～14：00
- 2 場 所 県庁南棟2階 第3応接室
- 3 表 敬 者 地方プログラム参加の韓国青年団及び随員 計37名
（表敬者及び事業の概要は別紙のとおり）
- 4 添付資料 表敬訪問次第
- 5 その他 表敬訪問以外の青森県地方プログラムに関する問合せは、青森県青年国際交流機構（青森県IYEO）竹中会長へお願ひします。
連絡先 電話 090-7790-2603 e-mail gg.be17@gmail.com

| 報道機関用提供資料（連絡先） | | |
|----------------|-------------------|-------------------------|
| 担 当 課 | 青少年グループ 副参事 上明戸健一 | |
| 電 話 番 号 | 内線 | 6 4 4 1 |
| | 直通 | 0 1 7 - 7 3 4 - 9 2 2 6 |
| 報 道 監 | 環境生活部 次長 山館 清章 | |

(別紙)

1 表敬者 (計 37 名)

(1) 韓国青年団29名

- 団 長 ナ・テジュン
(韓国政府女性家族部青少年保護環境課 事務官)
- 副団長 2名 イ・ダミ
(韓国政府女性家族部青少年政策課 主務官)
- ノ・ナリ
(韓国青少年団体である韓国青少年活動振興院安全研修
本部活動安全部の課長)
- 団 員 24名 主に韓国の大学生
- 通 訳 2名

(2) 随行 8 名

- ①内閣府青年国際交流担当室 水野 孝美 他通訳 2名
- ②青森県青年国際交流機構 (青森県 IYEO)
会長 竹中 恵理 他 2名 (うち通訳 1名)
- ③ (一財) 青少年国際交流推進センター職員 2名

2 令和 5 年度日本・韓国青年親善交流事業の概要

(1) 目的

- 日本・韓国青年親善交流事業は、1984年の両国首脳会談における共同声明の趣旨と1985年の国交正常化20周年を踏まえ、1987年度から両国政府が共同して実施している。
- 日韓青年の交流を通じて、相互の友好と理解を促進し、日本の青年の国際的視野を広げ、国際協力の精神のかん養と国際協力の実践力を向上させることにより、国際社会で指導性を発揮できる青年を育成するとともに、青年による社会貢献活動に寄与することを目的としている。

(2) 韓国青年団招へいの日程について

- 令和 5 年 8 月 22 日に韓国青年団 30 名が来日し、9 月 5 日までの 15 日間、東京都富山県及び青森県で各プログラムを実施する。
- 中央プログラム 令和 5 年 8 月 22 日 (火) ~ 27 日 (日)
令和 5 年 9 月 4 日 (月) ~ 5 日 (火)
- 地方プログラム
- ①富山県 (令和 5 年 8 月 27 日 (日) ~ 31 日 (木))
- ②青森県 (令和 5 年 8 月 31 日 (木) ~ 9 月 3 日 (日))

(3) 青森での訪問日程

- 8 月 31 日 (木) 富山県より来青、オリエンテーション
- 9 月 1 日 (金) 青森市立北小学校 (給食体験・文化交流)、県庁表敬、
観光物産館アスパム (裂織ワークショップ)
ホームステイマッチング、ホームステイ
- 9 月 2 日 (土) 終日ホームステイ
- 9 月 3 日 (日) ホームステイ終了後に離青 (東京都へ)

令和5年度日本・韓国青年親善交流事業
地方プログラム参加者 副知事表敬訪問

日 時 令和5年9月1日（金）13：30～14：00
場 所 青森県庁第3応接室

次 第

- 1 開 会
- 2 参加者紹介
- 3 歓迎挨拶 青森県副知事 小谷 知也
- 4 表敬者代表挨拶 団 長 ナ・テジュン
- 5 ギフト交換 青森県から韓国青年団へ
韓国青年団から青森県へ
- 6 記念撮影
- 7 閉 会